

平成 29 年 11 月 8 日
福島県農林水産部
(畜産課)

農林水産物（牧草・飼料作物）に係る緊急時環境放射線
モニタリング検査の結果について

平成 29 年産の牧草・飼料作物については、作物の種類・収穫形態及び地域区分ごとにモニタリング検査を行い、安全性を確認します。

平成 29 年 10 月 25 日から 10 月 31 日に採取した牧草・飼料作物の緊急時環境放射線モニタリング検査結果は、下記のとおりです。

1 検査対象及び点数

試料の種類	点数	市町村数	草種
永年生牧草(サイレージ・乾草利用)	1	1	オーチャートグラス等
イネ科長大作物	1	1	トウモロコシ
稲発酵粗飼料	1	1	稲
稲わら	6	4	
粳米サイレージ・生粳	3	1	
永年生牧草(サイレージ・乾草利用) (個別判断)	1	1	オーチャートグラス等
計	13	7	

2 検査結果（概要）

試料の種類	暫定許容値 以下の点数	超過 点数
永年生牧草(サイレージ・乾草利用)	1	0
イネ科長大作物	1	0
稲発酵粗飼料	1	0
稲わら	6	0
粳米サイレージ・生粳	3	0
永年生牧草(サイレージ・乾草利用) (個別判断)	1	0
計	13	0

3 検査結果（詳細）

別紙 1 のとおり

4 流通・利用について

(1) 検査により安全性が確認された作物（地域判断）

作物区分	該当市町村
永年生牧草(サイレージ・乾草利用)	会津若松市(1) 計 1 点
イネ科長大作物	鏡石町(1) 計 1 点
稲発酵粗飼料	会津若松市(1) 計 1 点
稲わら	川俣町(1)、会津若松市(3)、湯川村(1)、 三島町(1) 計 6 点
粳米サイレージ・生粳	平田村(3) 計 3 点

(2) 流通・利用が可能となった作物（個別判断）

作物区分	該当市町村（検査点数）
永年生牧草(サイレージ・乾草利用) （個別判断）※ 1	二本松市(1) 計 1 点

※ 1 表 1 の地域の永年生牧草については、草地更新済みの農家ごとに検査し、利用の可否を判断する。

表 1 該当市町村（地域）

中通り (28地域)	福島市、川俣町、伊達市、桑折町、国見町、二本松市、本宮市、大玉村、郡山市（月形村、中野村、三代村、福良村、赤津村を除く地域）、田村市、三春町、小野町、須賀川市、鏡石町、天栄村、石川町、玉川村、平田村、浅川町、古殿町、白河市、西郷村、泉崎村、中島村、矢吹町、棚倉町、塙町、鮫川村
会 津 (1地域)	猪苗代町
浜通り (13地域)	南相馬市、相馬市、新地町、飯舘村、広野町、楡葉町、富岡町、川内村、大熊町、双葉町、浪江町、葛尾村、いわき市

注) 帰還困難区域を除く

緊急時モニタリング検査結果について(福島県:牧草・飼料作物)

番号	市町村名	採取日	試料の種類		測定結果(水分80%補正值) ※		
					セシウム-134	セシウム-137	合算値
					(Bq/kg)	(Bq/kg)	(Bq/kg)
1	会津若松市	10/25	永年生牧草	(サイレージ・乾草利用)	検出せず(<7.4)	検出せず(<7.0)	—
2	鏡石町	10/26	イネ科長大作物	—	検出せず(<5.0)	検出せず(<2.8)	—
3	会津若松市	10/25	稲発酵粗飼料	—	検出せず(<8.3)	検出せず(<5.8)	—
4	川俣町	10/30	稲わら	—	検出せず(<9.3)	4	4
5	会津若松市	10/25	稲わら	—	検出せず(<5.5)	検出せず(<6.7)	—
6	会津若松市	10/25	稲わら	—	検出せず(<6.8)	検出せず(<5.4)	—
7	会津若松市	10/25	稲わら	—	検出せず(<5.6)	検出せず(<3.4)	—
8	湯川村	10/31	稲わら	—	検出せず(<5.4)	検出せず(<6.2)	—
9	三島町	10/26	稲わら	—	検出せず(<5.1)	検出せず(<5.5)	—
10	平田村	10/26	粳米サイレージ・生粳	—	検出せず(<3.0)	検出せず(<2.7)	—
11	平田村	10/26	粳米サイレージ・生粳	—	検出せず(<2.5)	検出せず(<2.2)	—
12	平田村	10/26	粳米サイレージ・生粳	—	検出せず(<3.1)	検出せず(<2.6)	—
13	二本松市	10/27	永年生牧草(個別判断)	(サイレージ・乾草利用)	検出せず(<5.8)	2	2

※粗飼料の暫定許容値は水分80%で設定されているため、水分80%の値に補正した。

【参考】飼料中の放射性セシウム暫定許容値

対象	1kg当たりの最大値(水分含量8割ベース)
牛、馬	100ベクレル